



㊦焼き立てのワッフルを味わう皆さん㊦プレールームで体を動かしたり、ビー玉コロンに興じる子供たち



春風に乗って泳ぐ鯉のぼり

## ワッフル食ベゲームに歓声

子どもの日の5月5日、焼き立てのワッフルを食べてゲームなどを楽しむ「カフェ」が管理棟で開かれました。

ワッフルと飲み物（コーヒー、ジュース）のセットが100円。その場で焼き上がったワッフルに、生クリームやイチゴなどをトッピングし、皆さん、おいしそうにほおばっていました。

この日は、木工を趣味とするA棟居住の松尾正康さんが、手作りの「スローボード」と「ビー玉コロン」を持ち込み、皆さんを楽しませました。

中でも、ビー玉コロンは指でビー玉計7個をはじき、高い点数が書かれた「ゴール」に入れて競うゲーム。しかし、思うようにビー玉が転がってくれず、“参戦”した大人の皆さんも一喜一憂。プレールーム内に歓声が沸き上がっていました。



管理棟ロビーに飾られた五月人形



## 5役員退き新たに3人 定期総会

通算29回目となるヒルタウン平岸町内会定期総会が5月10日、管理棟プレールームで開かれました＝写真＝。

会員総数148人に対し本人出席34人、委任状提出90人の計124人と、総会成立要件の過半数を大きく上回り、樋口正幸会長が議長となり、議案審議に移りました。

令和7年度事業報告、同決算報告、令和8年度事業計画案、同一般会計予算案（総額153万6026円）、同役員・班長選任案の5件がいずれも拍手で承認されました

役員選任では、これまで長く活動を支えてきた向出五郎さん、村田智代美さん、村田理恵さん、納幸美さん、花田春奈さんの5人が退任し、新たに赤木泰一さん、坂田俊幸さん、寺島直実さんの3人が加わりました。

質疑応答では、マンション前の花壇の植栽に関して、町内会に加入していない入居者が植栽作業をした場合、かかった費用については支払ってもらえないのか、との趣旨の質問がありました。

これに対し、平野実会計部長は「町内会の会員以外の方が植栽した場合の費用支払いについては、今後役員会で検討したい」などと答えました。

## 今後の行事予定

### ▼町内会セミナー

6月7日（日）13時、管理棟プレールーム。「高齢者の生活向上の知識」

### ▼お助け隊会議&訓練

6月21日（日）10時、管理棟プレールーム

### ▼夏祭り

7月11日（土）第1部16時、第2部17時30分、C棟裏広場

### ▼ラジオ体操会

7月26日（日）～8月4日（火）6時30分、C棟裏広場

### ▼七夕飾り

7月26日（日）～8月7日（金）。初日の26日10時から七夕飾り作成会

### ▼防災訓練

9月27日（日）。お助け隊訓練あり

### ▼日赤・一円玉・共同募金

10月12日（月）～16日（金）

### ▼クリスマスツリー点灯

11月30日（月）～12月25日（金）

日没から夜明けまで

### ▼がん検診募集

12月5日（土）に申し込み用紙配布

### ▼餅つき大会

12月6日（日）13時、管理棟プレールーム

## 本年度町内役員（敬称略）

役職	氏名	棟・号
会長	樋口 正幸 〈すずらん会担当〉 〈自衛防災隊隊長〉	C-1303
総務部長	秋山 一彦 〈厚生文教担当〉 〈自衛防災隊役員〉	C-209
会計部長	平野 実 〈管理組合理事長〉 〈自衛防災隊副隊長〉	C-1001
厚生文教部長	寺島 良子	C-310
副部長	赤木 泰一	C-1406
	星野 禎子	B-405
広報部長	二本柳貴夫 〈自衛防災隊広報〉	C-101
防災安全部長	坂田 俊幸	B-204
環境衛生部長	寺島 直実	C-310
青少年育成部長	鈴木小夜華	A-103
監事	小林 修	A-206
	高瀬 紀子	C-702

## 各棟班長（カッコ内は居室番号）〈敬称略〉

A1安達修一 (601)	B4奥村秀樹 (208)
A2細田賢寿彦 (304)	C1奥田邦子 (1301)
A3松尾正康 (205)	C2野間一也 (804)
B1向出五郎 (601)	C3井上好二 (306)
B2坂田俊幸 (204)	C4濱谷昭政 (1007)
B3江口敏正 (306)	C5齊藤寛子 (409)

### ▼新年懇親会

2027年（令和9年）1月17日（日）17時、焼き肉レストラン「ウエスタン」

### ▼ひな人形設置

2月7日（日）～3月7日（日）、管理棟ロビー・和室

### ▼ひな祭り抹茶体験会

3月7日（日）10時、管理棟和室



# M7.7 2度目の「後発地震注意情報」

4月20日夕方、三陸沖を震源とするマグニチュード(M)7.7の地震があり、2度目の「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発令されました。

この「注意情報」が終了する直前の同月27日早朝、十勝地方南部を震源とする最大震度5強(十勝管内浦幌町)の地震(M6.2)があり、豊平区でも震度3の揺れを感じました。

「これが後発地震か」と思われましたが、対象地域外での地震であることがわかり、20日に発令された「後発地震注意情報」は、予定通り27日午後5時に解除されました。

20日の地震では北海道から千葉県までの沿岸に津波警報が出され、緊張が続きまし

## 対象地域で地震も

たが、幸い大きな津波はありませんでした。

私たちが住む札幌は内陸部で、大きな地震による津波に襲われる心配はありません。しかし、北海道から東北の沿岸部で津波を伴うような巨大地震が発生すれば、札幌も震度5強クラスの大きな揺れに見舞われる可能性があることを忘れてはいけません。

「後発地震注意情報」が終了したとはいえ、後発地震発生の可能性がゼロになったわけではないことも、頭に入れておく必要があります。

皆さんの自宅での地震への備えは大丈夫でしょうか。今一度、倒れそうな家具、散乱しやすい物などをチェックし、万全な対策を取っておきましょう。

## DMAT

## 道内に事務局設置へ

災害現場でいち早く救急医療などの活動を行う「災害派遣医療チーム(DMAT)」。その事務局が、本年度中に道内にも設置される見通しです。

現在は、国立健康危機管理研究機構の組織として東京と大阪の2カ所にあります。

道内では、日本海溝・千島海峡を震源とする巨大地震発生の可能性があり、現地拠点となるDMATの北海道事務局は、初期活動において大きな威力を発揮するものと見られます。

人員など事務局の体制は不明ですが、平常時は道や市町村と連携

した防災訓練を行うなど、災害時に備えた協力関係を作り上げることが期待されます。

道内のほか九州にも本年度中に事務局が設置される予定です。DMATには、認定医ら2万人ほどの人材が、研修を終えて待機しているということです。

## 夏休みファイターズ観戦“空振り”

子どもたちの夏休みに実施していた北海道日本ハムファイターズ応援観戦が、今シーズンは残念ながら中止となりました。新たに変更した昼間の試合チケットが完売で、入手できなかったためです。

ファイターズの応援観戦は、夏休み中の子どもたちに楽しんでもらうのが目的で計画され、昨年まではナイターでした。しかし、帰宅が遅くなるためか、子どもさんの参加は少なく、昼間のデーゲームを希望する声が出ていました。

## 団体・一般席完売 チケット入手できず

そこで、今シーズンは8月18日午後2時試合開始のソフトバンク戦を選び、4月初めに観戦希望者を募る案内を配布しました。子どもさん4人を含む37人の応募があり、球団側にネットで申し込みましたが、団体席はすでに満席。一般席もすべて売り切れており、わずかに立見席10席ほどが残っているだけでした。

チケットの入手難は、球団側も把握しているようですが、打開策はあるのでしょうか。



## 札幌の出生 1万人割れ

札幌市の年間出生数は、2年連続1万人を割り込み、9000人台となっています。

2024年は前年より683人少ない9669人となり、9917人だっ

た1962年以来、62年ぶりに1万人を割り込みました。

2025年も、前年より257人少ない9412人で、2年連続で1万人を下回りました。少子化や、女性の未婚・晩婚化が進んでいるためと見られています。



今年で9年目を迎えた、C棟裏斜面の芝桜畑。ここ3年ほど開花がまばらだったため、全390株が植え替えられました。

4月21日、雨上がりの芝桜畑で樋口正幸会長をはじめ向出五郎さん、秋山一彦さん、寺島良子さんの4人が、雑草取りから作業に取り掛かり、4時間ほどかけて白・薄いピンク各130株、濃いピンク・水色各65株を植え込みました。

黒土や培養土も新たに施されました。これらの株が根付いて、来年以降もきれいな花を咲かせてくれるでしょうか。



雨上がりの芝桜畑で作業する皆さん

感染症法上での扱いが、季節性インフルエンザと同じ「5類」扱いとなつて今年で3年目の新型コロナウイルス。定点医療機関から報告される感染者数は減少の一途にあるものの、道内の感染者は全国の中でも多く、決して気を緩めてはいけません。

3月上旬の時点で全国の感染者総数（定点医療機関約5000からの報告

## 感染者減少続くも まだまだ多い道内

### 新型コロナ

数)は4700人台でしたが、直近の5月4日-10日の週では1200人台にまで減少しています。ただ、厚生労働省から毎週公表される感染状況では、感染者ゼロの都道府県はこれまでにありません。

5月4日-10日の週で見ると、感染者総数がひとケタの都道府県は8県あり、最少は佐賀県の2人。最多は埼玉県の81人で、100人を超える自治体はありませんでした。

この中で、わが北海道は全国で7番目に多い47人でした。忘れてはいけないのは、この感染者数は道内の指定医療機関約230カ所からの報告だけであり、これ以外に感染者が出ている可能性があるということです。

例年、夏に向かって感染者が増える傾向にあります。手洗い、うがいなど個々人の感染防止を怠りなく。

### 編集後記

5月ある日の早朝、ごみ出しのため玄関を出ると、管理棟横の階段に1匹のキタキツネがいました。しばらくこちらを見ていましたが、やがて敷地外へ走り去っていきました。

冬以外にヒルタウン敷地内でキタキツネを見るのは初めてのこと。月寒公園の“巣”からやって来たのでしょうか。昨今、全国で騒がせている熊が出て来るのでは困りますが、まさか熊はここまでやって来ないでしょう。札幌都心部までバス、地下鉄で30分ほどで行ける便利な地域に住みながら、身近に「自然」があることを実感した出来事でした。

### 町内会の扉をノックしませんか

この広報紙は、町内会に入っていないお宅にも配布しています。お宅も会員になりませんか。お問い合わせ、入会を希望される方は総務部長の秋山一彦さん（電話842-9378）へご連絡ください。管理事務所に入会申込書があります。

148世帯（5月20日現在・加入率52.7%）

<前号掲載時との増減 ±0>